

市会調査報告

タツタ通信 Vol.5



公明党横浜市議員団政務調査会旭区代表 横浜市議員

和田卓生

旭区内に新たな鉄道を

過日、私が委員長を務めている横浜市議会道路安全管理常任委員会に、「最寄り駅まで15分到達地域」の報告がありました。横浜市では、市民の方が駅まで15分で行けるように道路交通整備を進めてきましたが、今回現時点での整備状況が(図)のように示されました。この図から旭区が、駅までの利便性が最も悪

に鉄道駅がないからです。原因は、近くに鉄道駅がないからです。私たちが従来から強く主張してきた緑区の中山駅まで整備された環状鉄道を二俣川駅・東戸塚駅まで延伸しなければ、他区と同様の交通利便性を実現することはできません。

今後、環状鉄道のさらなる延伸を横浜市に要望していきます。



旭区・将来の道路ネットワーク



都市計画道路見直し案の提示
 道路局から横浜市内の都市計画道路の見直し案(図)のようにが示されました。旭区では廃止された都市計画道路はありませんでした。逆に、新たに白根街道の拡幅工事が都市計画道路に入りました。これにより横浜市の予算だけでなく、国の予算も入って拡幅が進められます。来年には、地域の方々から強い要望をいただいていた代官橋から上流部分に歩道を設置いたします。
 また、現在事業着手している鴨居上飯田線の整備を最優先として、さちが丘地域と鶴が峰地域の整備を進めていきます。これで、相鉄線以南の交通環境がかなり改善されます。